

## 春近発電所大規模改修工事に地域共生促進事業

### 1. 補助事業の目的

春近発電所大規模改修工事に関する地域の理解・協力を得る観点から、同発電所の敷地を一般に開放することとして整備を進めている。

その一環として、産業遺産としても価値がある撤去した水車発電機の展示及び水力発電を学べる映像設備の整備により、水力発電並びに本工事への理解促進を図ることを目的とする。

### 2. 補助事業の概要

#### (1) 事業者名

長野県企業局

#### (2) 事業期間

令和6年 10月 23日 ～ 令和7年 2月 28日

#### (3) 対象地域

長野県伊那市東春近

#### (4) 対象地域の状況

本事業の対象地域である伊那市は二つのアルプスに抱かれ、その間を流れる天竜川や三峰川沿いには平地が広がり河岸段丘もみられる。

暴れ天竜の異名を持つ天竜川の支流の一つである三峰川は度重なる洪水被害をもたらしていたため、三峰川総合開発によりかんがい用水の安定供給や水力発電による電力安定供給が図られた。

#### (5) 対象発電所

水系・河川名	一級河川 天竜川水系 三峰川
発電所名	春近発電所
事業者	長野県企業局
出力	25,300kW

### 3. これまでの取り組み状況と課題

発電所をはじめとする地域の各種施設が連携し、学び・研修の場等に活用されていくことを目的に天竜川上流地域連携協議会が地元自治体を中心に設置され、令和3年度から令和5年度までに計5回開催された。その協議会の中で、伊那市による「自転車利用推進計画」と県企業局の発電施設を連携させることで観光と環境学習への活用を検討してきた。

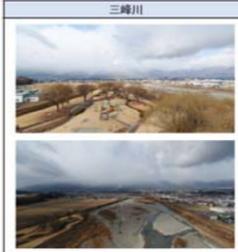
一方、県営最大の春近発電所は一般に開放されていないため、発電施設を学べる機会が限定されていたことが課題であった。

### 4. 実施概要

大規模改修工事中の春近発電所敷地内に水力発電の仕組みなどを身近に学べ、再生可能エネルギーに興味関心を持てる施設整備を目的とした地域共生促進事業を2ヵ年計画で行う。

令和6年度は、敷地内の展示棟に映像設備（三面プロジェクター）を整備するとともに、水力発電や環境について学習するための動画素材として冬季の状況を撮影した。ここでは、三面に映像を投影することで、より迫力のある映像となる工夫をしている。

令和7年度は、上記の動画撮影及び制作を引き続き行う。併せて、大規模改修工事で撤去した水車発電機をモニュメント化し、敷地内に機器ごと個別に展示する。また、機器の仕組み等を解説する説明看板の製作・据付を行う。

冬季撮影			映像設備整備	
 <p>「伊那谷の豊かな自然」をPRするために三峰川下流の様子を撮影。</p>	 <p>「伊那谷の豊かな自然」をPRするために高遠城址公園の様子を撮影。</p>	 <p>水力発電の仕組みを分かりやすく解説するために高遠ダムの様子を撮影。</p>	 <p>プロジェクター設置前</p>	
 <p>「伊那谷の豊かな自然」をPRするために伊那スキーリゾート及び伊那市街地を撮影。</p>			 <p>プロジェクター設置完了</p>	
			 <p>スピーカー設置完了</p>	 <p>映像設備設置完了</p>

### 5. 得られた効果

冬季の伊那谷の豊かな自然をPRしながら水力発電の仕組みを分かりやすく解説するための動画素材となる映像の撮影を行うことができた。敷地内の展示棟には、水力発電や環境について学習するための映像（動画）を投影する映像設備（三面プロジェクター）を整備することができた。（達成100%）。

三面に映像を投影することで、地域住民、学生や観光客に、豊かな自然とともにある発電所を迫力のある映像として見てもらうことで、学習のみならず地域の魅力を発見することができ、観光客の増加や地域の認知度向上に貢献できると考える。